A35 都市域における蚊類の越冬調査

○吉田 政弘¹, 山下 敏夫¹, 田所 勝己², 平良 常弘², 小林 睦生³ (¹いきもの研究社, ²西宮市, ³国立感染研)

Mosquito of winter season in urban

Yoshida, M., Yamashita, T., Tadokoro, K., Taira, T., Kobayashi, M.

冬季における蚊幼虫, 成虫調査を 2003 年～2005 年にかけて調査した。幼虫調査は公共雨水枡および古タイヤを対象とし, 成虫については, 雨水枡では幼虫調査と同時に行うとともに, 農業用水路の暗渠内で調査した。幼虫調査地区は大阪市内, 堺市, 箕面市等, 大阪府内各地で行い, 成虫調査は, 兵庫県西宮市, 大阪府八尾市, 東大阪市, 三重県名張市の計 18 水路で調査した。その結果, 雨水枡ではアカイエカ (チカイエカとの判別は一部の地点) およびヤマトクシヒゲカが確認された。古タイヤではヒトスジシマカ, トウゴウヤブカおよびアカイエカ群 (12 月に少数) の三種が確認された。成虫については, 幼虫が確認された雨水枡ではアカイエカ (国立感染研で遺伝子解析済) の雌雄が確認された。暗渠では調査対象の内西宮市の農業用水路暗渠 6 箇所中アカイエカ 79 個体 (内雄 1 個体), 2 箇所でコガタアカイエカ 11 個体 (全て雌個体), 1 箇所でハマダラウスカ 1 雌を確認した。

A36 名古屋市 (愛知県) および串本町 (和歌山県) における蚊類の発生状況調査

杉山 章 (名古屋女子大学)

Seasonal appearance of mosquitoes in Nagoya city and Kusimoto-cho

Sugiyama, A.

ドライアイスを用いた炭酸ガストラップを 2003 年と 2004 年に名古屋市および串本町 (和歌山県) に設置し, 蚊類の採集調査を行った。両地域で最も多く採集されたアカイエカは, 名古屋市では 4 月中旬から 10 月下旬まで採集された。串本町では 3 月下旬から 12 月下旬まで採集され, 温暖な串本町では採集でされる期間が長かった。採集された種は, 名古屋市ではアカイエカ, コガタアカイエカおよびヒトスジシマカであり, 住宅地での調査であったため, アカイエカが優占した。主な発生源は道路わきの雨水枡であった。串本町ではアカイエカ, コガタアカイエカ, オオクロヤブカ, トウゴウヤブカ, ヒトスジシマカなどが採集された。調査地点ごとに特徴が見られ, 商店街と住宅地ではアカイエカが, 海岸付近ではトウゴウヤブカが, 川沿いではヒトスジシマカがそれぞれ優占していた。優占種の発生源が近くに観察され, 設置場所の環境を反映した採集結果であった。